

教科	地理歴史	科目	地理 A	単位数	2
学年	3 年	類型	情報ビジネス科・地域ビジネス科		
教科書（出版社）	高等学校新地理 A(帝国書院)、新詳高等地図(帝国書院)				
副教材（出版社）	地理ワークブック（愛媛県高等学校教育研究会地理歴史・公民部会 地理部門）				
授業の概要	教科書と副教材をもとに授業を理解する。地名は地図帳で確認し、空間的な認識を深めるとともに、グラフや図表などの資料の活用力を磨く。またワークブックでの作業を通じて、地理的技能を身に付ける。				
授業の目標	現代世界の地理的な諸課題を地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。				
年間 学 習 計 画	学習内容（単元・項目）		学 習 目 標		
	1 学 期	1 地上の現象と地球上の位置 2 グローバル化が進む世界  3 人間生活を取り巻く環境 (1) 人々の生活と国境	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球儀と世界地図の比較、略地図の描図などを通して、地球表面の大陸と海洋の形状や各国の位置関係、方位、時差および日本の位置と領域などについてとらえる。</li> <li>交通・通信の発達、人や物の国際間の移動などに関する資料の収集、分析などを通して、諸地域間の相対的な位置、距離関係が変化し、人々の地理的視野が拡大するとともに国家間の結合や国際貿易などが活発化、複雑化していることをとらえる。</li> </ul>		
	2 学 期	(2) 人々の生活と気候 (3) 人々の生活と産業・文化  4 世界の諸地域の生活。文化 (1) 産業の発達と変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界諸地域の生活・文化を地理的環境や民族性と関連付けて追究し、生活・文化を地理的に考察する視点や方法を身に付けるとともに、異文化を理解し尊重することが必要であることについて考察する。</li> </ul>		
	3 学 期	5 地球的課題と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境、資源エネルギー、人口、食料及び居住・都市問題を地球的及び地域的視野から追究し、地球的課題は地域を越えた課題であるとともに地域によって現れ方が異なっていることを理解し、それらの課題の解決に当たっては各国の取り組みとともに国際協力が必要であることについて考察する。</li> </ul>		
観 点 別 評 価	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用 の技能	知識・理解	
	地理的事象に対する関心と課題意識を高め。意欲的に追究しつつ、国際社会の一員としてその責任を果たそうとしている。	地理的事象から課題を見だし、地域性を踏まえて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断する。	地図や統計、画像などの資料から情報を選択・活用して地理的事象を追究する技能を身に付け、考察した過程や結果を適切に表現する。	地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。	
備 考	4つの観点に基づき、各学期ごとに 100 点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。				